



SSN 2189-3861

Makino

牧野植物同好会会誌

130号

研究会の案内

12月	第840回	野外研究会	小石川後楽園	2
1月	第841回	研究会	室内会(総会・講演会)	2
2月	第842回	宿泊野外研究会	東京都 伊豆大島	2
3月	第843回	野外研究会	22世紀の森づくり・神代	2
4月	第844回	野外研究会	野川公園・サクラ	3
5月	第845回	バス日帰り野外研究会	前日光自然公園(横根高原の井戸湿原)	3
6月	第846回	野外研究会	洒水の滝	3
7月	第847回	野外研究会	皇居東御苑	3

森の樹木 構成種と更新・分布、生態学的特色 第26回

亜熱帯林の主要植物(6)	ハスノハギリ	谷本丈夫	4
--------------	--------	------	---

牧野富太郎先生の採集品(56)

イトハコベ(2)	<i>Stellaria filicaulis</i> Makino	加藤僖重	5
----------	------------------------------------	------	---

連載寄稿

桜こぼれ話(6)	加治木のサキシマ	勝木俊雄	6
----------	----------	------	---

牧野ワールドを巡る 第36回

アイギョクシと牧野富太郎(1)		田中純子	8
-----------------	--	------	---

研究会の記録

7月	第835回	都立 向島百花園	飯島和子	9
8月	第836回	室内研修会	牧野澄夫・松田敬子・坂本アヤ子	9
9月	第837回	千葉県佐倉市 シダ植物観察会	手塚武博	9
10月	第838回	奥日光 戦場ヶ原の晩秋	坂本アヤ子	10

寄稿

小山鐵夫先生逝く(続)		細川剛生	11
-------------	--	------	----

おしらせ			12
------	--	--	----



題字・イラスト
牧野 富太郎

2024年12月

Makino: Bulletin of the Makino Botanical Club, No. 130, December 2024

研究会の案内

レクリエーション保険について

野外研用に（バス研はそのつど別途加入）、日新火災海上保険（株）傷害保険に加入しています。ケガで通院は1500円/日、入院は3000円/日。発生後180日以内（65歳以上は30日）までが対象。死亡、後遺症等は300万円まで。

【参加ご希望の方は必ずお読みください】

- 1 野外研究会は通常午後にはわたりますので、弁当や飲料をご持参ください。
- 2 ルーペやカメラ、図鑑類、メモ帳、ものさし、会員バッジ（会員のみ）、くすり、健康保険証などご用意ください。
- 3 安全性のある観察に適した靴と服装（帽子着用）でご参加ください。必要に応じ、雨具、レインスパッツ、手袋、長靴などもご準備ください。
- 4 **参加費**（別途例外を除き500円/非会員1000円/学生は一律200円）は講師謝礼・資料代・保険料に関わる費用です。非会員の方の参加費は2016年3月6日運営会議で改定されました。別途入園料などが必要な場合もあります。
- 5 **会員**は申込不要です。

1月 第841回 研究会

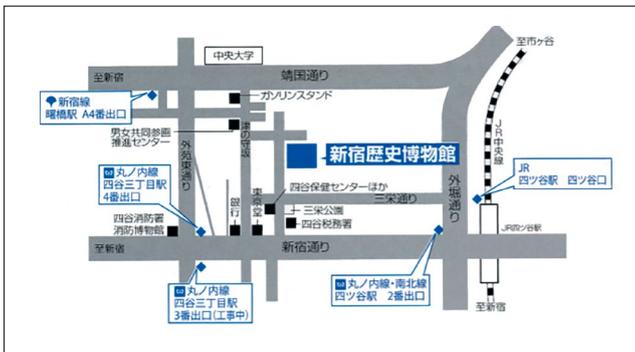
室内会（総会・講演会）

期 日 1月26日（日）（10時～16時）

会 場 新宿歴史博物館講堂（2階）

新宿区四谷三栄町 12-16 / Tel 03-3359-2131

東京メトロ丸の内線「四谷三丁目」下車（出口4番）、徒歩8分。



参加費 会員・非会員とも1000円（学生200円）

その他 弁当など持参の場合は会場で召し上がれます。

◆総会 10:20-12:00（出席は会員のみ）

議事 2024年度事業報告・会計報告・監査報告

2025年度事業計画案・予算案・その他

意見交換会（議事終了後）（休憩12:00-13:00）

◆講演会 13:00-15:30

講師と講演テーマ

▶ 13:00-14:00

飯島和子（本会会員・NPO法人自然観察大学副学長）：東京湾岸埋立地にみられる植生の二次遷移について

千葉県内の大学キャンパスに裸地化した調査地を設置し、約30年間、植生の二次遷移過程を調査しました。その結果について報告させていただきます。

▶ 14:10-15:10

岡崎恵視（本会会員・東京学芸大学名誉教授）：生体鉱物形成—大型藻類と微細藻（円石藻）の炭酸カルシウム形成とその仕組み

炭酸カルシウム（CaCO₃）形成を「石灰化」と言い、これを行う藻を「石灰藻」と呼びます。石灰藻の紅藻サンゴモ類、円石藻を中心に、褐藻、緑藻、車軸藻の石灰化機構を解説します。さらに、海洋での石灰藻やサンゴ類の石灰化が大気CO₂の吸収源になるか否かについても考察します。

▶ 15:20-16:20

加藤億重（本会顧問・牧野標本館客員研究員）：牧野先生がマキ

シモヴィッチ博士に教えてもらった学名

牧野先生は若い頃、判断に迷った植物の学名を教えてもらいたく数百点の標本をロシアのマキシモヴィッチ博士に送っています。幸いなことに、送った標本の控え標本（Max.+no.）が牧野標本館にあるのを見つけたので、それら（コゴメヤナギ Max.2、タカサゴキジノヲ Max.14など）を紹介します。

当日の連絡先 090-3224-8584（坂本）

2月 第842回 宿泊野外研究会

東京都 伊豆大島

これまでに何回も噴火した三原山を中心に溶岩流に沿って、力強く生育を始めている植物の姿、溶岩流の年代ごとに変る植物遷移を観察。もちろん椿園も訪ね、ツバキのコレクションを鑑賞します。（係：牧野澄夫・永井 功・坂本アヤ子）

期 日 2月20日（木）～21日（金）

集 合 東京・竹芝客船ターミナル 8時

交 通 高速ジェット船（大島航路）

8:30発 - 10:15着（乗船前日に03-5472-9999で運行状況をご確認ください。）

運賃：片道9760円（各種割引（10～15%）があり、各自でお調べください。）

運行は、他に熱海発（9:10発 - 9:55着、片道6,190円）もあります。

講 師 谷本丈夫（本会会長）

宿泊先 大陣（民宿）

旅 費 28,000円（東京発運賃・宿泊費・二日目弁当代他含む）

問合せ 090-3224-8584（坂本）

3月 第843回 野外研究会

22世紀の森づくり・神代

100年をかけて武蔵野の雑木林を創ろうと始まった「22世紀の森づくり・神代」は、東京都・都民ボランティア・有志企業の協働により、2000年4月に発足しました。神代植物公園東側拡張計画地域の一部1ヘクタールの平坦な草原に、国立天文台・味の素スタジアム・三鷹の森ジブリ美術館・多磨霊園の4か所の道路拡幅工事や施設建設等が出た土を、高低差3メートルに盛り土し、苗圃からの苗木育成及び種から育てた木を一本一本植えていくところから展開していきました。

今回、活動開始から24年を経たこのエリアを訪れ、現地で創設期から活動を続けて貴重な体験をされておられる花井さんのご案内により、森ができていく過程を植物の遷移を通して学びます。(係:飯島和子・松田敬子)

期日 3月25日(火) 雨天中止

集合 神代植物園公園正門前広場 10時

案内 花井幸子氏(「22世紀の森づくり・神代」元副代表)

当日の連絡先 090-3224-8584(坂本)

【備考】インターネット環境をお持ちのかたは、ホームページ(「22世紀の森づくり・神代」で検索)を折に触れてご覧になってください。

4月 第844回 野外研究会

野川公園・サクラ

ゴルフ場跡地の芝地を抜けて自然観察園は春たけなわ、シュラン、カタクリ、ニリンソウやスミレ類、今ではなかなか見られないイヌノフグリが咲きます。運よく桜も少し見られるかもしれません。(係:坂本アヤ子・永井功)

期日 4月4日(金)

集合 JR小金井駅中央口 10時

講師 大石征夫(小金井自然観察会会長)

当日の連絡先 090-3224-8584(坂本)

5月 第845回 バス日帰り研究会

前日光自然公園(横根高原の井戸湿原)

高原は知名度がやや低いかもしれませんが前日光ハイランドロッジの近くでバスをおりてから、像の斑展望台、井戸湿原を訪ねたいと思います。またズミが咲き、ツツジ類が多くアカヤシオ、シロヤシオ、トウゴクミツバツツジ、ヤマツツジ、レンゲツツジ等が時期によってみられると思います。どんな植物に出会うか楽しみにして参りたいと思います。

(係:松田敬子・牧野澄夫・坂本アヤ子)

期日 5月16日(金)

集合 新宿駅西口 東京モード学園前から直行バス乗車8時

講師 谷本丈夫(本会会長)

旅費 12,600円(講師料・資料他含む)

問合せ 090-3224-8584(坂本)

6月 第846回 野外研究会

洒水しやすいの滝

酒匂川水系滝沢川にある滝で、滝沢川とともに1985年(昭和60年)名水百選に選ばれ、滝自体は日本の滝百選・「かながわの景勝50選」・「かながわ未来遺産100」にも選定されている。「洒水」は身を清める水を意味する密教の語。山北駅から洒水の滝まで歩きながら道すがら植物を観察します。野生のクリハランをはじめ、シダが多く見られます。

(係:牧野澄夫・森弦一)

期日 6月9日(月)または10日(火)のいずれか

集合 御殿場線 山北駅 10時

【交通の例】小田急線新松田駅乗換、御殿場線松田駅乗車

JR東海道線国府津駅乗換、御殿場線乗車

講師 松岡輝宏氏(日本シダの会、小田原の植物研究会、他)

案内 森弦一(本会会員)

当日の連絡先 090-2462-8872(森)

7月 847回 野外研究会

皇居東御苑

皇居の一角(東側地区)にある皇居附属庭園。武蔵野の面影を残した皇居の由緒ある豊かな自然や歴史に思いをはせながら梅雨のひと時草花、多様な樹木、古来の果樹品種を観察できます。(係:青羽美津子・大城繁雄)

期日 7月15日(日)

集合 皇居大手門前 10時

講師 谷本丈夫(本会会長)

当日の連絡先 090-5415-6553(青羽)

研究会の実施について

新型コロナウイルス感染状況によっては実施を見合わせることもあります。ホームページを適宜ご覧ください。あるいは事務局まで、できるだけ電子メールでお問合せください。★実施の場合、当面、マスク着用、互いの距離を保ち、必要以上の会話はお控えください。当日発熱等の症状がある場合は、参加を見合わせてください。